

さやまの昔ばなし

26

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールやほかの作品はこちら▼



おなじどに仕けたムジナ
 むかしのお話です。奥富の淵
 端あたりには、悪せをする。
 ムジナがあつたやうな、あるとき、
 ニワトリをおもつていたのを見つけた
 村の人が石つづても投げつけたやうな、
 みごとムジナのお尻に命中します。
 たかおげられてしまつたそとです。
 あたりをさがして見ますと、とな
 りにすぎおなじどんが「こんばんわ
 といつて通りすぎようとしてました。
 かよく見るとお尻に傷があ
 るらしく痛らうにはってありま
 した。こいつはおかしいと捕ま
 せました。なんともムジナだったの
 でした。ぼつていたのムジナだとあ
 ちやうべしと。村の人たちは大笑し
 たらうです。



編集後記

今年は狭山市入間川七夕まつりに続き、3年ぶりにさやま大茶会が戻ってきます。

恥ずかしながら、私は広報課に配属されて初めて大茶会に行きました。「茶会」と聞くとどうしても堅苦しいイメージがあったため敬遠していたかもしれませんが、しかし、いざ足を運んでみると、服装も作法も気にすることなく、とても自由な雰囲気でお茶を楽しむことができました。秋の青空、公園の木々の緑、野点傘の赤色のコントラストが彩る会場は見た目にも美しく、「なんでもっと早く行かなかったのだろう」と思ったことを覚えています。

お茶文化を広く知ってもらうことを目的として始まったこの大茶会。茶券の枚数には限りがありますが、今まで会場を訪れたことのない方も、ぜひ足を運んでみてください。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式
Twitter



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama

